

ほほえん de 北播磨

2016 July

平成28年7月

第9号

あいさつ

～ 病院と禁煙 ～

暑い夏がやってきました。油断大敵こまめな水分補給を心掛けてください。

開院からまもなく3年、地域の中核病院としての歩みを着実に進めています。これも地域の皆様方のご理解があつてのものと感謝いたします。

皆様「禁煙」が「病院運営」に関係していることをご存知でしょうか？

病院は「医療」を提供し「診療報酬」という形で収益を得て運営しています。診療報酬は診療行為ごとに規定されていて自由に価格設定することはできません。これにより基本的には全国どこでも均一な診療費になっています。しかし、診療によっては診療報酬を得るにあたって施設が一定の要件



北播磨総合医療センター

副院長兼小児科総括部長 宅見 徹

（これを「施設基準」といいます。）を満たしていなければ診療報酬額が減額されてしまうものがあります。つまり収益が減ってしまいます。満たさなければならぬ施設基準の要件に「病院敷地内の禁煙」が含まれている場合が多くあります。要件に「病院敷地内の禁煙」が必要とされる診療は喘息などの呼吸器疾患にとどまらず、がん治療、糖尿病、高血圧、妊婦、乳幼児・小児の疾患、循環器疾患、脳血管障害など多岐にわたっています。

厚生労働省が2000年に策定した健康増進の施策「健康日本21」でも、喫煙は直接・間接を問わず多くの健康被害の原因になるとして積極的な禁煙を進めることを打ち出しています。

当センターでも開院以来「病院敷地内全面禁煙」への協力を呼び掛けてきました。しかし、残念ながらまだ喫煙している人を見かけますし、捨てられている吸い殻も決して少なくありません。ご意見箱にも喫煙がなくならないことを憂うご意見が寄せられています。

多くの施設基準が認められなくなると診療報酬が減額され病院運営に多大な影響が出てきます。「禁煙の励行」が健康維持だけでなく

病院運営にも大きく関係していることをご理解いただき「病院敷地内全面禁煙」にご協力いただきますとともに喫煙されている方を見かけられました際は、禁煙を呼び掛けていただきますようお願いいたします。

健康のためにもこれを機会に禁煙してみませんか？

副院長あいさつ	・・・1
ドクターのリレー講座	・・・2
認定看護師リレー紹介	・・・4
チーム・委員会の紹介	・・・5
病院探検ツアー	・・・6
先端医療センター新設、臓器別 ・疾病別センター制導入	・・・8
外来診療日程	・・・10
編集後記 他	・・・12



発行／北播磨総合医療センター
広報委員会（事務局：地域医療連携室内）
兵庫県小野市市場町 926-250
電話 0794-88-8800(代表)
FAX 0794-62-9931
ホームページ <http://www.kitahari-mc.jp/>

～ドクターのリレー講座～ 『循環器内科の紹介』

患者様にやさしい、体への負担の少ない 手首からのカテーテル手術

循環器内科部長 山田 慎一郎



循環器内科領域で取り扱う病気には、狭心症や、心筋梗塞などの虚血性心疾患、不整脈、心不全、そして高血圧などの生活習慣病などがあります。

このうち虚血性心疾患とは、心臓自体を栄養するために心臓の表面を走行している冠動脈（かんどうみやく）が生活習慣病などが原因の動脈硬化により狭くなったり詰まったりした結果生じる病気で、特に心筋梗塞を発症すると、急激に心臓の筋肉が壊死に陥るため、早急に十分な治療を受けることができないと、死亡率は数十%にも及びます。

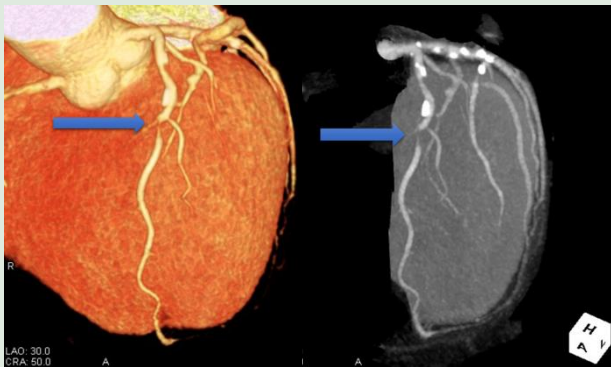


図1 狭くなり、血流が悪くなった冠動脈(矢印の部分)

この虚血性心疾患に対して広く行われているのが、中が空洞になったカテーテルという管を体の表面の動脈を通して冠動脈に挿入し、その中から血管を広げる風船や金属製の網状のチューブ（ステントといいます）を病気の部分に通して治療する、カテーテル手術という方法です。

カテーテル手術はアンドレアス・グルンツツイヒというドイツ人の医師により1977年に初めて行われました。その頃は太ももの付け根をメスで切り開いてそこからカテーテルを挿入するという非常に負担の大きい方法でしたがその後メスを使わずにカテーテルを入れるシースという道具が開発され、負担が軽減されました。

その後、1992年にオランダ人医師のフェルディナンド・キムニー先生により、負担の少ない手首からのカテーテル手術が考案されました。この方法は1996年頃から日本でも導入されました。そして、2000年以降、カテーテル治療用の道具がより小型化されたことにより徐々に広

がりました。

この方法がすばらしいのはカテーテル治療後の患者様の負担の軽さです。以前から行われている太ももからの手術であれば、カテーテル治療が終了したのちカテーテルを抜いた部分からの出血を防ぐために、通常一晩はベッ

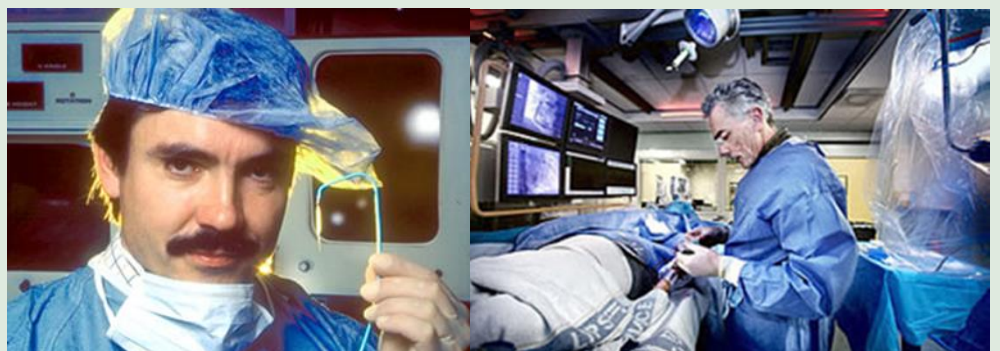


図2 カテーテル手術を世界で最初に始めたグルンツツイヒ先生(左)
手首からのカテーテル手術を始めたキムニー先生(右)

ドの上であおむけに寝て足元をおもしで押さえておく必要があります。このためトイレにも行くことができず、また腰痛に苦しむ患者様もたくさんいらっしゃいました。

これに対し、手首からのカテーテル手術では、治療後に手首に空気で膨らますバンドをまくだけで止血ができるので、病状にもよりますが、手術直後から歩くことができます。また、手術後の出血の割合も低くなります。ただ一方で、細いサイズのカテーテルを用いることが技術的に難しいこともあり、現在でも太ももの動脈からカテーテルを挿入する方法が主流の病院も少なくありません。

当科でも元々手首からのカテーテル手術を行っていました。2015年4月より徐々にその割合を増やし、患者様への負担をさらに減らすように取り組みを行っていました。特に心筋梗塞などの急な心臓発作に対して行う緊急カテーテル手術では、2013年の開院当初は手首からの手術の割合が10%程度であったのに対し、現在では90%以上の手術が



図3 手首に実際にカテーテル(シース)を挿入しているところ(左)
抜いた後に特殊なバンドで止血をしているところ(右)

を積極的にを行い、非常に良好な手術成績を上げています。

当科ではまた、さらなるカテーテル手術成績の向上を目指して、患者様の承諾のもと全国のカテーテル手術専門病院の著名な医師を当院にお招きして共同手術を行い、それを院内の大会議室で行っている医師やスタッフへ供覧する、カテーテル治療のライブデモンストレーションを定期的に年2回開催しています。

本年は3月に愛知県の豊橋ハートセンター、神奈川県済生会横浜東部病院、および福岡県の九州医療センターより術者をお招きしてライブデモンストレーションを行いました。その際には関西一円から100名以上のカテーテル治療に従事されている医師や看護師、臨床工学士などが来院され、当院スタッフとともに高度のカテーテル手術を勉強されました。

残念ながら、すべての虚血性心疾患の患者様をこの負担の少ない手首からのカテーテル治療で治療できるわけではありません。

病状によっては太ももからのカテーテル手術や、心臓外科による冠動脈バイパス手術が必要な場合もあります。しかし、当科といったしましてはこのような取り組みを通じて、少しでも患者様の負担の少ない治療法を安全かつ高いレベルで提供できるよう、これからも取り組んでまいります。



図4 ライブデモンストレーションでの手首からのカテーテル手術(左)
病院内の会議室で行われた中継の様子(右)

～認定看護師の活動リレー紹介～

えんげ

摂食・嚥下障害看護認定看護師の巻



7階西病棟

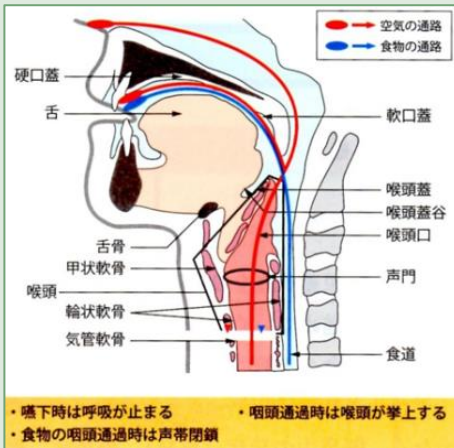
主任 谷口 淳子

認定看護師とは

日本看護協会が策定した資格認定制度の資格の一つ。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護が実践できる看護師のことを指す。高度化・専門分化が進む医療現場における看護ケアの広がりや看護の質の向上を目的としている。

摂食・嚥下とは

摂食とは食べ物を口から取り込むこと、嚥下とは口から取り込んだ食品を飲み込むことをいいます。人が生きていくうえで食事をすることは栄養を取るだけでなく、人とコミュニケーションを図る楽しい機会でもあります。しかし、加齢や疾患によってむせたり、飲み込みにくくなったりします。喉は空気と食物が通る道が交差しています。そのため、空気と食物がうまく交通整理されていないとむせが生じ、気管に食べ物が入ってしまうと誤嚥性肺炎を起こすことがあります。

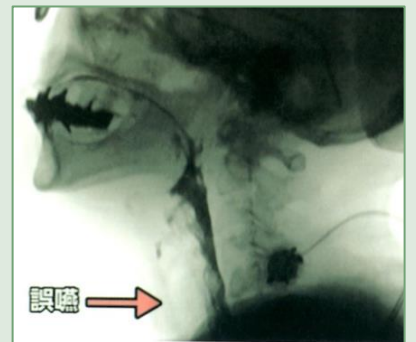


・嚥下時は呼吸が止まる
・嚥下通過時は喉頭が挙上する
・食物の嚥下通過時は声帯閉鎖

▲日総研「ビジュアルでわかる早期経口摂取実践ガイド」より

喉のどこが障害されているのか、外見からではわかりません。そのため、専門の機械を用いた検査を行います。1つは嚥下造影検査です。

造影剤を含む食品を用い、口から食品を取り込むところから飲み込んで喉の中を通っていく過程を、レントゲン画像で観察する方法です。この検査には「診断のための検査」と「治療のための検査」の2つの目的があります。



▲日総研「VFなしでできる 摂食・嚥下障害のフィジカルアセスメント」より

「診断のための検査」とは、飲み込みにくといった症状と病態との関係を明らかにすることです。喉の形態の異常や機能の異常、誤嚥（食物が気管に誤って入ること）、喉に食物が残っていないかを明らかにします。

「治療のための検査」とは、食品、食べる姿勢、食べ方などの調整により安全に嚥下し、誤嚥や喉に食べ物が残るといったことを減らす方法を探すことです。具体的には、造影剤を混ぜた液体やゼリー、粥等の食品を食べていただき、X線で撮影しながら食品の飲み込み具合や喉にどのように残るのかを調べます。そして飲み込

みやすい姿勢を見つめるために、姿勢を少しずつ変え、液体にとろみをつけて誤嚥しにくくして、より安全に食べることが出来る姿勢と食品の検討をしていきます。もう1つの検査は嚥下内視鏡検査です。鼻から内視鏡カメラを挿入した状態で食物や、お茶などの液体を食べてもらい、喉（気管の入口や食道の入口周辺）に食べた食品やお茶などが残っていないか観察します。内視鏡検査は飲み込んだ瞬間は見ることができません。造影剤を用いないのでどんな食品でも検査に使用することが出来ます。又、空気の通り道（気管の入口）の状態を観察します。

このような検査を組み合わせて患者さんの飲み込みの状態を評価して、その人にあった安全に食べることの出来る姿勢や、飲み込みやすい食品（とろみをつけたゼリー状にしたりします）を検討しています。そして、ご自身で食べることが出来るよう機能訓練も行っています。

摂食・嚥下障害看護認定看護師は、患者さんの摂食・嚥下機能を評価し、誤嚥性肺炎を予防し、安全に楽しく食事を摂取できるように支援していきます。

～チーム・委員会紹介～

「患者サービス向上委員会」の活動を紹介します！

患者サービス向上委員会では、患者さんや地域の皆様からの『ご意見カード』の意見や要望について協議し、改善策を提案しています。

また、当院を身近に感じていただけるよう、様々なイベントや、全職員を対象とした接遇研修などを開催しています。

クリーンキャンペーン

来院される方々に気持ち良く当院を利用していただくため、3か月毎に職員が昼休みを利用して、建物の周りや駐車場のゴミ拾いを実施しています。



外来ミニ講座

認定看護師や医師・栄養士・薬剤師による講座を、月2回11時から30分間、1階外来玄関ホールで開催しています。



七夕コンサート

入院患者さんや来院された皆様に願い事を書いていただき、子ども病棟のプレイルームと1階外来玄関ホールに七夕飾りをしています。また、外来患者さんを対象にコンサートを開催しています。



季節のイベント

クリスマスコンサート

子ども病棟のプレイルームと1階外来玄関ホールにクリスマスツリーを設置しています。昨年は、病棟のディルूमで医師によるサクソとキーボード演奏や地元のハンドベルグループのコンサートを開催し、入院患者さんに夕食後のひと時を楽しんでいただきました。



病院フェスタ

手術室体験・手洗い体験・救急蘇生体験・白衣試着体験・薬剤師体験・健康チェック・健康相談・院内見学ツアーなど、地域の皆様に当院に親しみを持ってもらい院内を知っていただくために、患者サービス向上委員会が中心となり病院フェスタの催し物を企画・開催しています。



これからも患者さんや地域の皆様のご意見を参考に、少しでも患者サービス向上につながるように努めてまいります。

★病院探検ツアー

【7階西病棟を紹介します】



～患者さん・ご家族との信頼関係を大切に
今後の生活を見据えた看護を提供します～

7階西病棟は、脳神経外科・神経内科の混合病棟です。主に脳血管障害・頭部外傷・脳腫瘍・神経難病の患者さんが入院されています。意識障害や運動障害がある患者さんが多く、療養環境を整え、安心して看護を受けていただけるように細心の注意を払っています。疾患による後遺症で麻痺や嚥下障害、構音障害、失語症など様々な障害を抱えた患者さんに対して五感を活かした観察を行いながら、病気に戸惑う患者さんやご家族に寄り添う看護を心がけています。



医師・看護師・薬剤師・リハビリ療法士・栄養士・ソーシャルワーカーと、多職種合同カンファレンスを開催しています。

診断や治療、転院調整や退院準備について話し合いをしています。

患者さんのベッド周囲の清掃や身の周りのお世話をしています。



退院後の生活を視野に入れ、病棟でも歩行訓練を行っています！

医師より画像や検査データを見ながら疾患や治療方針について説明を受け、より良い看護が提供できるように情報共有に努めています。



昨年 11 月に、SCU（脳卒中ケアユニット）を 6 床開設しました。脳神経外科・神経内科医師が常時 24 時間 365 日体制で治療を行い、看護師は発症後間もない患者さんの変化に対応できるよう観察を密に行っています。そして急性期脳卒中患者さんの社会復帰に向けた早期からのリハビリテーションを開始しています。



▲SCU ナースステーションと病室（6 床）



脳卒中急性期における神経所見の微かな変動を見逃さないように、NIHSS（神経症状の見方）の知識・技術を習得するため、医師の指導のもと実践練習をしています！

夢だった看護師になり、毎日充実しています！

知識を身につけ
安全な看護を
実践します！

先輩に優しく
指導してもらって
います！



今年入職した新人看護師 3 名です



先端医療センター と 診療部に各センター を設置しました！

当院では開院後2年半が経過し、入院・外来ともに順調に稼働しております。

今後、さらに当院の高度先進医療やチーム医療を推進するため、またその魅力を患者さんや連携医療機関に分かりやすくアピールするために4月からセンター制を導入しました。

先端医療センター

先端医療センターでは「不整脈治療部門」と「ロボット手術部門」を設置し、高度先進医療の更なる推進を図ります。

不整脈治療部門

〔概要〕 心臓内にカテーテルを挿入し不整脈のもととなる異常な部分を高周波電流で焼灼するアブレーション治療（約10例／月）の実施体制の充実を図ります。

〔センター長〕 吉田明弘 循環器内科部長
（元神戸大学循環器不整脈先端治療学部門准教授）

〔関係スタッフ〕 医師、看護師、臨床工学技士、診療放射線技師

ロボット手術部門

〔概要〕 平成27年3月より実施している最先端の手術支援ロボット「ダヴィンチ」による前立腺悪性腫瘍手術（約4例／月）及び本年4月に保険適用される腎悪性腫瘍手術の実施体制の充実を図ります。

〔センター長〕 田中一志 泌尿器科部長
（前神戸大学泌尿器先端医療開発学部門特命教授）

〔関係スタッフ〕 医師、看護師、臨床工学技士

チーム医療の推進（臓器別・疾病別センター制）

開院以来チーム医療に取り組んでいますが、さらにチーム医療を推進するために一つの臓器や疾病の治療に関して、内科系・外科系の診療科が同じ立場で体制を組むセンター制を導入しました。

センターは、次の6分野とし、外来ブロックに各センターの受付窓口を設け、地域の医療機関からの紹介患者さんを円滑に受け入れます。

消化器センター

循環器センター

脳卒中・神経センター

糖尿病センター

血液浄化センター

重症虚血肢センター

消化器センター

- 〔概要〕 消化器系疾患に対して最小の負担で最大の治療効果をあげるため、消化器内科と外科が一体となり、精密な内視鏡検査による病気の早期発見から、早期がんの内視鏡治療、また手術でもより低侵襲な腹腔鏡下手術に取り組みます。
- 〔センター長〕 黒田 大 介 副院長兼外科・消化器外科総括部長
- 〔副センター長〕 佐 貫 毅 消化器内科部長
- 〔主な関係診療科〕 消化器内科、外科、消化器外科、放射線診断科、放射線治療科、血液・腫瘍内科、病理診断科

循環器センター

- 〔概要〕 最新式の心血管造影装置を備えた血管造影室、ハイブリッド手術室に加え多列 CT、心臓シンチグラフィ装置などにより、十分な経験を有した各分野の専門医が中心となり循環器疾患の最先端の診断と治療を提供します。
- 〔センター長〕 栗 野 孝次郎 副院長兼循環器内科総括部長
- 〔副センター長〕 顔 邦 男 外科診療部長兼心臓血管外科部長
- 〔主な関係診療科〕 循環器内科、心臓血管外科、放射線診断科、形成外科、救急科

脳卒中・神経センター

- 〔概要〕 脳卒中などの脳血管障害、脳腫瘍などの機能障害、パーキンソン病・認知症などの神経変性疾患、重症筋無力症などの免疫疾患、末梢神経疾患などの感染性疾患など、さまざまな脳・脊髄・神経疾患の診療を専門的に実施します。
- 〔センター長〕 三 宅 茂 脳神経外科部長
- 〔副センター長〕 濱 口 浩 敏 神経内科部長
- 〔主な関係診療科〕 神経内科、脳神経外科、リハビリテーション科

糖尿病センター

- 〔概要〕 医師、看護師、薬剤師、検査技師、栄養士、理学療法士らの専門スタッフが糖尿病サポートチームを構成し、糖尿病のさまざまな合併症の評価と予防、高血糖性緊急疾患の入院治療や糖尿病のことを適切に理解していただくための「糖尿病教育入院」など患者の病状にもっとも適した糖尿病治療を行います。
- 〔センター長〕 原 賢 太 糖尿病・内分泌内科部長
- 〔副センター長〕 西 山 勝 人 内科・老年内科部長
- 〔主な関係診療科〕 糖尿病・内分泌内科、内科、老年内科、循環器内科、神経内科、腎臓内科、リハビリテーション科、眼科、形成外科、皮膚科、心臓血管外科、歯科・口腔外科、もの忘れ外来

血液浄化センター

- 〔概要〕 血液透析患者の入院透析、オフライン血液濾過透析、LDL 吸着療法、腹水濾過濃縮再静注法、白血球除去療法、血漿交換療法など、多岐にわたる血液浄化療法を施行します。
- 〔センター長〕 北 村 謙 腎臓内科医長
- 〔主な関係診療科〕 腎臓内科、形成外科、消化器内科、リウマチ・膠原病内科、神経内科、血液・腫瘍内科

重症虚血肢センター

- 〔概要〕 非常に難治性で生命予後も悪い、糖尿病、透析患者の末梢動脈疾患による足潰瘍、“重症虚血肢”について、多科にわたる適切で迅速な治療を実施します。
- 〔センター長〕 藤 井 美 樹 形成外科主任医長
- 〔副センター長〕 中 川 雅 之 循環器内科主任医長
- 〔 〃 〕 山 田 章 貴 心臓血管外科主任医長
- 〔主な関係診療科〕 形成外科、循環器内科、心臓血管外科、放射線診断科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、整形外科、リハビリテーション科

外来診療日程表

※初診の際に必ず予約が必要な診療科

外来受付時間は、初診：午前8時30分～11時30分、
再診：午前8時～11時30分。診察開始時間は午前9時からです。
午後は予約のみの診察となります。

平成28年7月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	備考
内科・老年内科	午前	高橋	西山	原	横野	門脇	
		三崎	中川	荒井	安友	大橋	
				川瀬 (第1・3・5週)	大幡 (第1・3・5週)		
				木村 (第2・4週)	高吉 (第2・4週)		
循環器内科	午前	山脇	平石	山脇 (再診のみ)	山田	吉田	初診・再診(予約)
		田頭	中川	中川	田頭	平石	
		栗野 (10時～)		山田	中林 (予約のみ)		
		不整脈センター 外来 (吉田)	大橋	高見	栗野	石井	再診(予約)
				ペースメーカー外来 (第2・4週)			
	午後			ペースメーカー外来 (第2・4週)			予約のみ
				動脈硬化疾患 外来 (第2・4週)			
				スペシャルデバイス 外来(第3週)			
消化器内科	午前	大瀬	田中	佐貫	堀	吉江	初診
		堀	佐貫	田中	吉江	大瀬	再診(予約のみ)
		阿部晶		平野 (肝臓外来)	佐々木	木下	予約のみ
呼吸器内科 木曜日の診察は 予約のみ	午前	新家	松本	金城		堂國	初診・再診
			高月		松本	高月	予約のみ
					新家	金城	
	午後		高月				予約のみ
腎臓内科 完全予約制	午前	石田	北村	岡本	腹膜透析外来	石田 (第1・5週) 西 (第2週) 北村 (第3週) 藤井 (第4週)	予約のみ
	午後				原		
糖尿病・内分泌内科	午前	中川	安友	西山	西山	山田	初診の方の診察は内科・老年 内科にて対応いたします。 受付にてご確認ください。
		原	向田	高吉	勝二	中村	
		安友	荒井				
	午後		川瀬		高橋		予約のみ
神経内科 完全予約制	午前	濱口	濱口	濱口 (再診のみ)	小田 (再診のみ)	高田	予約のみ(初診紹介予約)
				小田			予約のみ
	午後	濱口	細見	濱口 (再診のみ)	小田 (再診のみ)	高田 (再診のみ)	予約のみ(初診紹介予約)
				小田	担当医	ボトックス外来	予約のみ
		高田 (再診のみ)				神経生理外来	
血液腫瘍内科	午前	大幡 (血液)	杉本	今村 (腫瘍)	南 (血液)		月曜日：予約のみ
	午後	杉本 (血液)	杉本				予約のみ
リウマチ ・膠原病内科	午前		三崎	エコー外来	井上 (10時～)	三崎	水・木曜日：予約のみ
	午後		三崎	エコー外来	井上		予約のみ
外科	午前	沢	岩谷	黒田	浦出	黒田	初診・再診
		御井	担当医	阿部(第1・3週)	万井	村田	再診
				小濱(第2・4週)			
乳腺(予約のみ)		岡		岡			
ストーマ外来	午前	森田	森田	森田 (初診)	森田	森田 (初診)	予約制(担当：皮膚排泄ケア認定看護師)
	午後	ストーマケア相談 (第1週)					電話相談のみ(13:00～16:00)
整形外科 完全予約制	午前	橋本	川上	瀧川		今泉	予約のみ(初診紹介予約)
		川上	今泉	橋本	小田	瀧川	再診(予約のみ)
		寛島		担当医	担当医	担当医	予約のみ
	午後		今泉 (スポーツ外来)		橋本 (脊椎外来)	川上 (スポーツ外来)	予約のみ
呼吸器外科 完全予約制	午前				高田		予約のみ

診療科		月	火	水	木	金	備考
心臓血管外科	午前	麻田 (予約のみ)	麻田	麻田		顔	
	午後	麻田	麻田	麻田		顔	予約のみ
ペインクリニック内科 完全予約制	午前			佐藤			予約のみ
産婦人科	午前	西井	西井	西井	中野 (受付10時まで)	中野	木曜日は初診・新患のみ
脳神経外科	午前	岡村	三宅		三宅	鵜山	
		三宅	鵜山		岡村	藤田	予約のみ
	午後	岡村	三宅		三宅	鵜山	
		三宅	鵜山		岡村		予約のみ
形成外科 完全予約制	午前	藤井	藤井	藤井	藤井 (第4週)		予約のみ
		安田	安田 再診(9~11時)	安田	安田		予約のみ
		平井 再診(9~11時)	平井	平井	平井		
	午後	手術 学童外来(16時~) レーザー外来 学童外来(16時~)	レーザー外来	創傷外来	手術		第1~4水曜日はくつ外来併設 (予約のみ)
		学童外来(16時~)	手術	創傷外来			予約のみ
		学童外来 (16時~)	レーザー外来	創傷外来			
小児科	午前	藤井	宅見	坂口	藤井	宅見	予約なし
		松野下	竹中	山本	神戸大学	徳田	
	午後	発達初診(竹中) (第2・4週)	循環器外来 (徳田) (第1週)	腎・泌尿器外来 (松野下)	小児外科 (加古川/宅見) (第2・4週)	アレルギーⅡ (坂口)	要予約
		内分泌 (宅見/山本)	心エコー(徳田) (第2・3・4・5週)		フォローⅠ (松野下) (第1・3・5週)		
		予防接種(徳田)	神経(藤井)	内分泌(宅見)	アレルギーⅠ(竹中)	発達行動(竹中)	
			発達(奥村)	心身外来(山辺)	フォローⅡ(坂口)	乳児検診(山本)	
眼科	午前	西崎	金井	松野	金井	西崎(第1・3週)	初診・再診
		鉄本				鉄本 (第2・4・5週)	
			松野	西崎	鉄本	金井	再診のみ
	午後			鉄本(レーザー)	硝子体注射	松野(初・再診)	予約のみ(金曜日以外)
		硝子体注射	黄斑外来 (第3週)	角膜外来 (第4週)		角膜外来 (第4週)	予約のみ
			検査・レーザー	検査・レーザー		斜視・弱視外来 (第1・3週)	
耳鼻咽喉・ 頭頸部外科	午前	池本		山本	池本		予約以外の受付は11時まで
		山本		寺菌	寺菌		
	午後	寺菌		池本	山本		予約のみ
		処置外来		処置外来	処置外来		
		免疫アレルギー 外来			免疫アレルギー 外来		
皮膚科	午前	神戸大学	熊野		神戸大学	神戸大学	
泌尿器科	午前	武市	田中		松本(初診のみ)	田中	初診
			松本		武市	松本	再診
	午後	武市	田中		武市	田中	予約のみ
						松本	
放射線診断科	午前		富田		宮本		
放射線治療科	午前	上菌				宮脇	
歯科口腔外科	午前	竹内	竹内	竹内	竹内	竹内	
		石田	石田	石田	石田	石田	
	午後	小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	各担当医(予約のみ)
		再診	再診		再診	再診	
精神科 もの忘れ外来 認知症看護外来 がん看護外来 感染対策相談外来 完全予約制	午前	感染対策相談 外来 高橋 (感染管理認定 看護師) (9:00~16:00)	もの忘れ外来 見市 (9:00~16:00)	認知症看護外来 高原 (認知症看護認定 看護師) (9:00~16:00)	がん看護外来 高山 (がん看護専門 看護師) (9:00~16:00)	精神科 東 (第1・2・3・4週)	予約のみ
	午後						

★★★ 大きくな～れ ★★★



～感動のひとコマ～

女性病棟



5月吉日、吉田加奈さん、ご家族にとって待望のベビーが誕生しました。切迫早産で2ヶ月の安静入院を経てのご出産です。2920グラムもある元気な男の子でした。吉田さんのご出産を担当したのは主治医の西井先生ですが、実は西井先生と吉田さんには物語がありました。

吉田さんは中学生の頃、西井先生に手術をうけておられたのです。その後、成長し、看護師になられました。結婚・妊娠をされて、「出産するならばその時の先生にお願いしたい」という一念で、西井先生を追いかけて、当院で出産されたのです。



くしゃくしゃの笑顔で赤ちゃんを見つめられる西井先生は、まるで実の父？いえいえ、おじいちゃまのようでした。



これは、退院前日にみんなで撮った写真です。

英寿（ひでとし）くんの健やかな成長をスタッフ一同、お祈りしています。



「熊本地震災害義援金」ご協力ありがとうございました！

4月20日から5月20日までの間、当院の1階外来において「熊本地震災害義援金」の募金箱を設置しました。

来院された皆様から合計66,280円の義援金が寄せられました。義援金については、日本赤十字社を通じて、被災者の皆様にお届けいたします。

皆様のあたたかいご支援に心からお礼申し上げます。



【編集後記】

本格的な夏が目の前にやってきました。この夏はリオオリンピックも開催され、益々暑い夏になりそうです。

4月より導入された各分野の専門家による先端医療センターと6分野からなるチーム医療のセンター制が開始され、地域の皆様にさらに充実した医療が提供できるようになりました。

この広報紙では「大きくな～れ」のようにほのぼのとした記事のような身近な話題から高度な医療の情報まで皆様のお役に立てるような内容を提供していきたいと思っています。

暑さもまだまだ続きますが体調管理には十分注意し、暑さに負けないようにお過ごしください。

中央検査室 主任技師
荻野貴子